

令和5年12月

県立上山明新館高等学校学校評価アンケート
令和4年度の主な意見に対する令和5年度の取り組み状況

凡例 ○…令和4年度の主な意見 ※…令和5年度の取り組み

《令和4年度の生徒の主な意見に対する令和5年度の取り組み》

○ルールを守る指導など、学年等によって差が出ないようにしてほしい

※令和4年度の意見を踏まえて、各課がリーダーシップをとり、足並みの揃った指導に努めている。

○先生方も挨拶をして欲しい

※ご意見を受けて先生方は挨拶を返すようになってはいるが、今年度は保護者より挨拶がないなどの意見があった。真摯に受けとめ、引き続きあいさつの励行に努めていく。

○列車遅延の対応について

※降雪等に伴う列車遅延に対しての学校の対応は、さくら連絡網などにより素早く適切に対応していく。

○部活動の全員加入の見直しを検討して欲しい。

※先の臨時生徒総会にて、令和6年度より部活動の全員加入が改められ、任意加入が決定された。

《令和4年度の保護者の主な意見に対する令和5年度の取り組み》

○冷暖房設備の適切な運用、寒暖への適切な対応について

※ご意見を踏まえて、この夏、冷房を積極的に使用したが、猛暑のためもあってか、朝の早い時間よりすでに気温が高い状態であった。適切な学習環境の確保のために、来年度はより適切に冷房を使用していきたい。

※体育館には、今後スポットクーラーを導入する予定である。音楽室や書道教室、理科教室などの特別教室の冷房については、県に設置に向けた要望をしていく。

○トイレの不衛生対策

※ご意見を踏まえて、トイレ掃除の徹底を図ってはいるが、今年度は生徒よりトイレをきれいにしたいとの意見が寄せられている。今後も清掃の徹底を図っていく。

○トイレの和式から洋式への改善要望について

※令和2年度から令和4年度にかけて、洋式トイレの温水式便座を継続的に設置するなど、トイレの環境改善には、継続的に取り組んできた経過がある。和式トイレを洋式トイレにする工事については、県に予算要求をしているところである。

○教員とのコミュニケーションが取れない

※今年度は通常のPTA総会の開催や、学年ごとの保護者対象進路講演会等もあったためか、今年度はこのような意見は見られなかった。保護者とのコミュニケーションは最重要項目として一層図れるように努めていきたい。